



## 学校だより



高島市立マキノ中学校  
文責 饗庭一弥

■当面のおもな行事・予定 ※2学期の終業式は12/23(火)。3学期の始業式は1/7(水)です。  
12/17(水)～22(月)三者懇談会 19(金)学校運営協議会 12/27(土)～1/4(日)学校閉庁  
1/6(火)生徒会リーダー研修会 スキー強化練習会 8(木)給食開始 スキー県大会(箱館山)(近畿は18・19)  
13(火)2年学力確認テスト 14(水)避難訓練 26(月)27(火)3年定期テスト 28(水)入学生向け学校説明会

「朔日(さくじつ/ついたち)」は旧暦(太陰暦・月の満ち欠けを基準とした暦)の毎月1日(新月の日)を指し、「月立ち(つきたち)」が転じた言葉で月の始まりを意味するそうです。「晦日(みそか/つごもり)」は旧暦の毎月の末日(月が隠れる日)を指し、「月隠り(つきこもり)」から来ており、月末を意味するそうです。現代の暦(太陽暦)でも、毎月1日を「朔日」、月末を「晦日」と表し、特に一年の最後12月の「晦日」は大晦日(おおみそか)と表されています。

# 朔日・晦日 新たな目標

2025年(令和7年)12月、年末となりました。12月31日「大晦日」に1年間の節目として何を振り返りますか? 年が明けて1月1日「朔日」に何を目標に掲げますか? なりたい自分をどう描きますか?

本校では、12月中旬に生徒・保護者・教員による三者懇談会を開催して、2学期の学業や生活、これまでの成果とともに期待することをお伝えし、生徒の今後の成長につなげる機会としています。特に3年生については、将来の生き方を考え、進路決定や受験準備の確認など大切な機会でもあります。

年が明けて、1月から3学期が始まります。3年生にとっては進路決定や新生活のための準備、中学校生活の総仕上げの大切な学期となります。1年生と2年生にとっては、学年のしめくくりの「3学期」でもあり、次の学年への進級、1学期の準備のための「0(ゼロ)学期」でもあります。年末・年始は新たな目標設定のために、これまでの成果と課題を振り返る時間と気持ちを整えたいものです。



2年生集合(京都駅前にて)



芸術大学音楽ホールにて

12/5(金)2年生京都校外学習 京都市立芸術大学のキャンパスを見学後に班別自主研修スタート。景色・建造物・観光名所・食文化・自然と食のハーモニー...、各班が設定したテーマ・計画で研修を深めました。事後学習で振り返り、まとめの活動が進行中。



## ようこそ6年生 中学校の授業を体験

＜12/4(木) 授業体験・先輩への質問・先輩からのアドバイス・部活動見学＞

学区内3小学校の6年生が中学校での授業体験に参加しました。中学校の数学と英語の授業を体験し部活動を見学しました。中学校生活についての6年生からの質問に中学校2年生がアドバイスする時間もあり、小学生と交流の機会となりました。近所の後輩、なじみのある6年生もいる中で、中学生として真摯に受け答え、助言する2年生の姿に頼もしさを感じました。今後は、マキノ中学校に入学予定の6年生児童と保護者の皆様を対象に、1月28日(水)午後に入學に向けた学校説明会を開催する予定です。

## 人権学習の取り組み



12/15(月)人権集会

生徒会執行部が中心となり全校で人権に関する学習を深めました。「うわさ話」について、学校生活の日常の一場面、昼休みの何気ない会話を切り取って、動画で課題提起が行われました。会話の一部が人から人に伝わる間に意図しない方向へ、人を傷つけるような内容に変わっていく様子を題材に、良くないポイントは何か、どうすればよかったか、縦割りグループの話し合いと発表、生徒同士の問答を重ねました。生徒会が中心になって日頃からお昼の放送で「マキ中SNSルール」や人と人とのかわり方について啓発していることの積み重ねもあり、生徒同士で課題に向き合い話し合うことができました。他人も自分も大切に、よりよく生きるために、人権集会の取り組みを良いきっかけにしてほしいと感じました。

「人権学習の振り返り」から生徒の感想の一部を紹介します。

■動画を見て「うわさ話ってこわいな」と感じました。最初の2人が話し合っていた話が、人のうわさ話によってどんどん違う内容の話になっているのに、本人たちはまったく気づいていなくて、同時に、伝え方の大切さを再確認しました。

■人に言われたことを自分の解釈で受け取ると、それはもともとの情報と異なってしまうことがあるんだと分かりました。人から受け取った(話された)ことは、本当に正しいのか、いったん考える必要があると分かりました。